

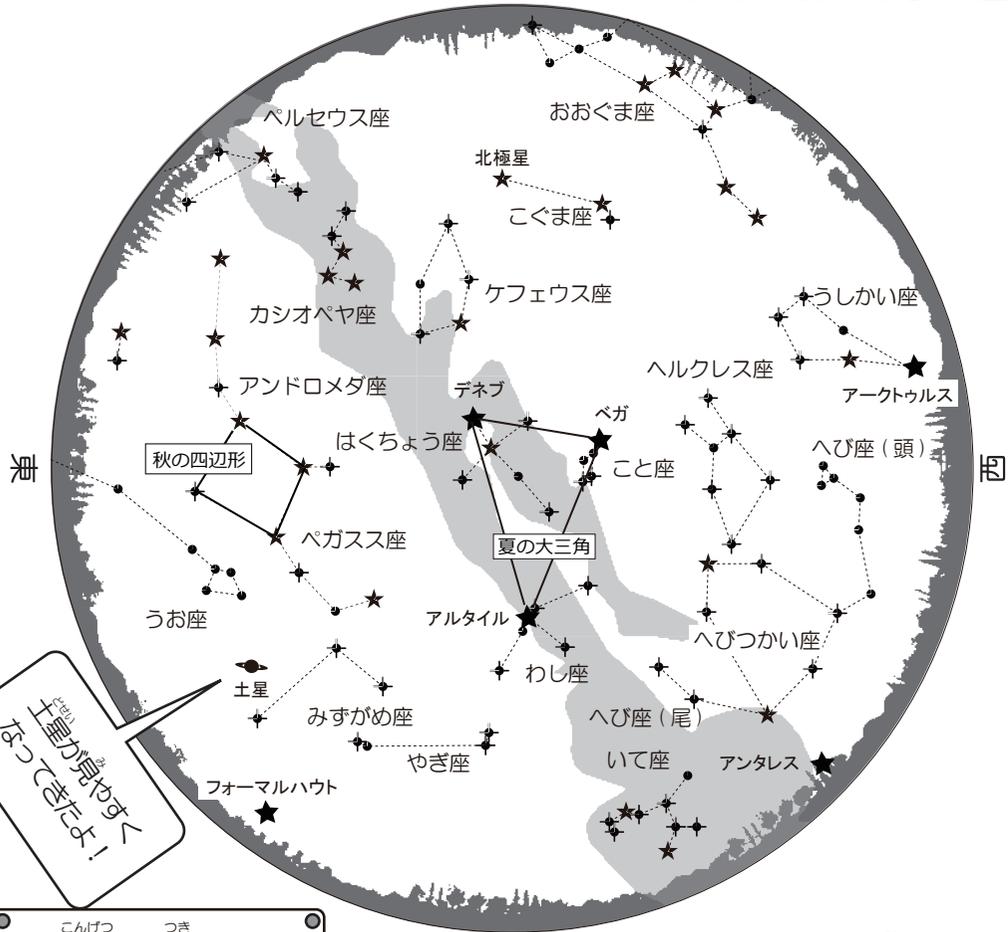
星空だより

2024年9月
No.166
富山市科学博物館



北

9月中旬 午後8時ごろの星空



土星が見やすくなってきたよ!

～今月のお月さま～	
9月 3日	新月 ●
9月 11日	上弦 ○
9月 18日	満月 ○
9月 25日	下弦 ○

南
見たい方角が
下になるように持って
その方角の空を
見てね。

注目 お月見をしよう!



9月17日は、「中秋の名月」といってお月見をする日です。十五夜の月とも呼ばれ「うさぎうさぎ なにみてはねる じゅうごやおつきさま みてはねる」と童謡にもうたわれています。おだんごやすすきを飾り、お月見を楽しみましょう。



黄道十二星座紹介 ☆ やぎ座 ☆



やぎ座は、ギリシャ神話に出てくる牧畜の神パーンの姿といわれています。あるとき神様たちが宴会をしていると、怪物が襲ってきました。あわてたパーンは川に飛び込み逃げようとしたのですが、上半身はヤギ、下半身は魚という不思議な姿に変身してしまいました。その姿が星座になったといわれています。

※黄道十二星座って?
太陽の通り道(黄道)に沿って並んだ12個の星座のこと。誕生日の12星座としてよく知られています。

毎週土曜日の夜に開催。
詳しくはウェブサイトをご覧ください。

今月の さがしてみよう

夏の**大三角**



夏の**大三角**を探してみましよう。まず頭の真上にひときわ明るい星、こと座のベガ（おりひめぼし）を見つけます。ベガの東側にある明るい星がはくちょう座のデネブです。この2つの星と南の明るい星、わし座のアルタイル（ひこぼし）をつなぐと「夏の**大三角**」です。空の暗いところに行くと、三角形の中にぼんやり天の川を見ることができます。

今月のオススメ星座！

さそり座



赤い1等星アンタレスが目印です。釣り針のような形に星が並んでいるので、日本では「魚釣り星」や「鯛釣り星」とも呼ばれました。なお街明かりなどのため下半分は見えにくいことがあります。アンタレスは見た目には点にしか見えませんが、とても大きな星で直径は太陽の約720倍もあります。

いて座



北斗七星とよく似た星の並びの「南斗六星」が目印です。いて座のあたりは、天の川が一番明るく見えるところです。これは、いて座の方向が天の川銀河の中心方向だからです。この天の川銀河の最も中心には、目では見えませんがブラックホールがみつかっています。

天文コラム

土星が見ごろ 今シーズンは15年ぶりの姿！

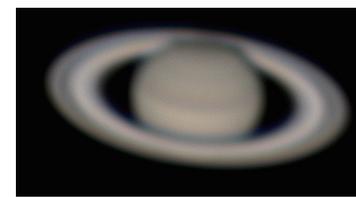
環のある惑星として人気の土星が見頃を迎えています。望遠鏡で土星を見ると、いつもの年は美しい環のある姿を楽しむことができますが、今年から来年にかけては環が見えにくくなります。

地球から見た時の土星の環の見え方は毎年変わります。環は板状でとても薄いため、環を真横から見るときは、まるで串だしのダンゴのように見えます。この現象を「土星の環の消失」といいますが、環がなくなるわけではありません。

約15年ごとにしか見られないめずらしい姿をぜひ観望会に参加して見てみてください。



環がほとんど見えない土星
(2009年1月8日撮影)



環が大きく開いて見える土星
(2018年7月14日撮影)